

Be the Inspirasion

インスピレーションになろう

2018~19年度年度

国際ロータリー会長 Barry Rassin



## 東京麹町ロータリークラブ

### 本日の例会プログラム

第29回例会 2019.4.22 (#2235) 会場:舞の間  
例会ホスト・紹介係 駒井君 会費係 時園君  
受付係 齊藤君 杉本君  
司会者 浅野君 ソングリーダー 崎山君

卓話「イニシエーションスピーチ」

藤田進太郎会員・近藤貴俊会員・中村和典会員

### 前回の報告

第28回例会 2019.4.15 (#2234) 会場:麗の間  
例会ホスト・紹介係 保科君 会費係 須藤君  
受付係 井関君 後藤君  
司会者 浅野君 ソングリーダー 澤本君

卓話「伝統芸能の世界」

春日 とよ花次氏  
紹介者 齊藤会員

### 会長報告

- 1)本日は、伝統芸能についてのお話です。春日先生、後程宜しくお願ひいたします。
- 2)4月から、当クラブでスポンサーする、米山奨学生の劉陰(リュウ カン)さん・中国、遼寧省出身です。皆さま宜しくお願いします。
- 3)来週は、藤田、近藤、中村会員の入会歓迎会がございます。多くの人皆さまにご参集いただきたく存じます。
- 4)恒例の地区納の会が6月19日に開催されます。ロータリアンであれば参加可能ですので、お申し出下さい。
- 5)遅くなりましたが、50周年記念誌が仕上がりました。

### 幹事報告

- 1)4/10に福島南RCの観桜会に行つてまいりました。桜隠しの雲の中、歓待していただきました。来期は、締結記念例会を9月に福島南にて開催する予定です。その折には、多くの皆様にご参加いただきたく思います。
- 2)来週は、18:00から新入会員歓迎会がございます。時間厳守でお集りください。
- 3)福島産直品の購入に御協力下さい。本日中にお代を添えてお申し出下さい。



### 例会記録

会員総数 46名 出席会員数 31名  
ゲスト 2名 その他 1名  
ビジター 1名 事務局 2名  
海外ビジター 1名 出席率 72.39%

4月3日 Make-up後の

出席率 80.87%

#### 【今週のMU状況】

乳井会員(4/5 銀座新RC)  
乳井会員(4/18 京都洛北RC)

### ニコニコボックス

木元会員:先実の健康ウォーキング、ハーフ参加させていただきました。  
佐藤会員:昨日皇居一周ウォーキングに参加しました  
保科会員:皇居健康ウォーキングさせて頂きました。清々しい気持ちになりました。一昨年皆で植樹した千鳥ヶ淵の桜が育っていました。ありがとうございました。  
澤本会員:65歳になりました。メンバーでは若輩ですので、まだまだ若いつもりで頑張ります、宜しくお願いします。

### 次回予告

第30回例会 2019.5.13(#2236)

会場:舞の間  
例会ホスト・紹介係 地引君  
受付係 藺君 秋山君  
会費係 濱田君  
司会者 莊村君  
ソングリーダー 後藤君

卓話「最近の花柳界と向島の取組」

料亭「きよし」女将 小林 綾子氏  
紹介者 齊藤会員



## 無病のすすめ

手塚 真木子氏 (3/11 卓話 齊藤会員紹介)



### ① エッセンシャルオイルについて

- ・ヨーロッパ、アメリカなどは日常生活に活用した予防医学です。ただし、純度100%の高品質のエッセンシャルオイルを使うことが重要です。
- ・抗酸化作用、抗感染作用、抗ウイルス作用などによって体の細胞のデトックスをサポートしています。

### ② 免疫について

- ・病気になってから治療する今までの医学とは異なり、病気にならないように対策することが予防医学です。その役割を担うのが「マクロファージ」という免疫細胞です。マクロファージとは、体の中に新入してきた細胞(ウイルス)や、体の中にできる酸化物質(ガン細胞)など、異物を食べて排除し、病気を防いでくれる凄い味方です。
- ・この免疫細胞を元気にする物質をLPSといい、日本の柚(そま)医師が発見し、バイオに成功しました。その結果、2011年LPS受容体でノーベル生理学賞を受賞しました。これを機にLPSが私たちの健康を守るために、どれだけ重要なものなのかが一般的に広がりました。

最後に、LPSは乳酸菌と一緒に摂取することで、相乗効果を期待できると言われています。その組み合わせを独自に研究し誕生したのが、お渡しさせていただいたパンフレットの「LPSトリプルスター」です。皆様の健康で安心な暮らしを願っております。

## 2019～2020年度 RI マーク・ダニエル・マローニー会長がテーマを発表



マーク・ダニエル・マローニー国際ロータリー会長エレクトは、より力強いロータリーを築くためのビジョンを発表し、地域社会とのつながりを広げるために、革新的な会員モデルを導入していくことをクラブのリーダーに呼びかけました。

ジケーター・ロータリークラブ(米国アラバマ州)会員のマローニー会長エレクトは1月14日(月)、米国カリフォルニア州サンディエゴで開催中の次期ガバナーエレクトへの研修行事である国際協議会で、2019-20年度の会長テーマ、「ロータリーは世界をつなぐ(ROTARY CONNECTS THE WORLD)」を発表しました。

「最初の強調事項はロータリーを成長させることです。私たちの奉仕活動やプロジェクトのインパクトを成長させること、また、最も重要なのは、これからより多くのことを達成するために、会員を増やすことです」とマローニー会長エレクトは述べました。ロータリーでの経験の中核にあるのは「つながり」であるとマローニー会長エレクトは信じています。「ロータリーで私たちは、お互いの違いを超え、深く、意義あるかたちでお互いにつながることができます」とマローニー会長エレクト。「ロータリーは、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、職業上の機会、私たちの支援を必要とする人たちとのつながりをもたらしてくれます」

さらに、多様な会員から成る会員増強委員会を設立することで、現在クラブに反映されていない地域社会の人たちを特定するようすべてのロータリークラブとローターアクトクラブに促しました。また、「ユニークなネットワークを駆使するロータリーを通じて私たちは、人類の素晴らしい多様性をつなぐ、共通の目的において未永く続く深い絆を創り出します。世界がこれまで以上に分断する今日、私たち全員をつなぐのはロータリーです」と続けました。会長エレクトはさらに、忙しい職業人や家族の都合でも忙しい会員にもリーダーの役割を果たしてもらえよう、さまざまな例会の内容や奉仕プロジェクトの機会を提供するよう促しました。

「ロータリーでの活動と家族との時間が競合せず、互いに補完し合うような文化をつくっていく必要があります」と会長エレクト。「これには、現在の文化を変えるための現実的なステップを取ることで、つまり、期待値を現実的に受け止め、スケジュール作りを熟考し、すべてのレベルのロータリー行事に子どもを受け入れることを意味します」

